

はじめよう!! ごみダイエット



地球環境問題への早急な対策が求められている中、札幌市でも、強い決意で環境保全に取り組んでいくため「環境首都・札幌」を目指すことを宣言しました。

私たちにもできることはたくさんありますが、今月は、生活に最も身近な「ごみ減量」について紹介します。

ごみ処理の現状

札幌市の平成18年度のごみ処理量は約85万4千トで、少しずつ減っています。そのうち、家庭ごみは約48万5千トで、全体の約57%を占め、ほぼ横ばいで推移しています。

ごみ減量の必要性

今年3月、札幌市では「スリムシティさつぽろ計画」を策定しました。家庭ごみの有料化など、ごみ減量・リサイクルの取り組みをさらに進めなければならぬのには、いくつもの理由があります。

①環境への負担を減らすため
物を作り、ごみとして処理するまでには、多くの資源を消費し、温室効果ガスを発生させるなど、地球環境へ負担を与えています。

②ごみ処理費用を減らすため
平成18年度のごみ処理費用は、市民一人当たり約1万4千円です。また今後、ごみが減らなければ、古い清掃工場の建て替えのため、さらに多額の費用が必要になります。

③埋め立て地の延命のため
ごみがこのまま減らなければ、市内の埋め立て地は16年後にはいっぱいになってしまいます。

私たちのちよつとした心掛けが、ごみ減量の第一歩になります。できることから始めてみませんか。

4Rを実践しよう!!

「4つのR」がごみ減量の合言葉です!!

普段の心掛け一つでできる取り組みがたくさんあります。早速、チャレンジしてみましょう!!

STEP1 R efuse (リフューズ)

ごみを発生源で断とう!!

~ごみになるものは「断る・買わない・持ち込まない」

- 過剰包装や使い捨てサービスを断ろう
- 買い物にはマイバッグを持参しよう
- 再使用できる商品、詰め替え用商品を使おう



STEP2 R educe (リデュース)

ごみを減らそう!!

~無駄をなくして「ごみを出さない」

- 日用品や食料品は無駄なく使い切ろう
- 物は大切に長く使おう
- 消耗品を使い過ぎないようにしよう



STEP4 R ecycle (リサイクル)

資源に戻そう!!

~捨てる方次第で、ごみが資源に

- ごみは正しく分別しよう
- 集団資源回収・店頭回収に出そう
- 生ごみリサイクルに挑戦しよう



STEP3 R euse (リユース)

繰り返し使おう!!

~捨てる前にもう一度考えよう

- 壊れたものは直して使おう
- リサイクルショップなどを利用しよう
- レンタルやリースを賢く活用しよう

